

# 中田かわら版 3月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田連合地区経営委員会  
制作：中田かわら版制作編集委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所  
横浜市踊場地域ケアプラザ

■この人に会いたい<56>

毎日が植物まみれ人生

## 小暮 孝雄さん(74 歳) 中下自治会



小暮さんは現在、木瓜（ボケ）の新種改良に日夜奮闘中の植物学者だ。木瓜の原産地は中国大陸。日本で自生するのはクサボケといわれ、バラ科ボケ属の一つです。小暮さんは毎週のように伊東市一碧湖畔の農場に通っています。ここでは現在 30 種のボケの改良新種を育成中だ。以前自宅の庭で育成していた頃には NHK の「趣味の園芸」（毎週日曜 8 時 3Ch）で講師として出演している（1988 年と 1996 年）。小暮さんの新種ボケには「一碧湖〇〇」と名付けてある。



小暮さんは千葉大学園芸学科卒業後、横浜市の職員となった。多くの職場を経験したので順番も不確かだがと言いながら教えてくれました。こども植物園園長、県農業公社、中部農政事務所、（海の公園）横浜市環境保全事業団管理課長、北部農政事務所長、中央農業委員会事務長、退職後は「寺家ふるさと村四季の家」館長等々。植物まみれの人生はこれからも続きます。

現在は横浜植物会（会員 200 名ほど）の運営委員として活躍しています。植物標本 13 万点以上の管理をしているところです。更に、小田原駅の先の入生田（イリウダ）駅北側にある「神奈川県立生命の星・地球博物館」が作成した「神奈川県植物誌 2018」の中で「グミ科」「クワ科」「ツバキ科」の 3 科を担当しました。

まだ有ります。ここ中田ではかまくら道沿いの「花や館いざわ」さんと、春、秋の土、日曜、祭日に園芸相談員として既に 7 千件もの相談をこなしています。野菜、花、植木の病

害虫相談や果樹の剪定方法なども相談を受けています。お客さんへの回答の確証の為、小暮さん自身が育ててみたりもしている。

こんなに植物まみれの小暮さんですが高校、大学と剣道部に所属していた時は汗まみれ。千葉大の剣道部では教育学部の女子部員と出会いました。横浜市の小学校校長にもなったその人こそ小暮さんの奥様です。植物を育てる前に“恋”もしっかり育てていたということでしょうか。



写真は小暮さんからお借りしたものを使用しました。現物は鮮やかなカラーです。

編集委員 松本 正

～一人ひとりが CO<sub>2</sub> を減らす努力をし、美しい地球を子どもたちに残そう！～



このチラシの情報をより詳しく知りたい方は、踊場地域ケ  
アプラザ 葛西（かさい）まで問い合わせください。

TEL 801-2114 FAX 801-2923

## ■ 中田地区経営委員会

# 「深谷通信所跡地利用を考える委員会」 設立

中田地区経営委員会 委員長 井上 昌司

平成 16 年に地方自治法が改正され、地域住民の声を行政に反映させる仕組みである「地方自治区制度」が新設されました。

泉区でも平成 20 年に新しい地域自治の取り組みとして、地区経営委員会が発足して 10 年が経過します。横浜市内 18 区は当然のこと、泉区内 12 連合におかれましても社会の成熟化とともに、各団体の抱える地域課題はそれぞれ異なり、多様化しているのが現実です。

そこでローカルガバナンスとして、地区内での合意形成を図りながら自主的な議論を交わせるエリアマネジメント組織としての地区経営委員会は、中田地区におけるシンクタンクとして知恵を出し合い課題を分析し、解決策としての検討をし、行政の支援を頂き展開をしております。

その中でこの度、深谷通信所跡地利用の対策課題については、次世代の子ども達に影響する特に重要な課題として捉え「深谷通信所跡地利用を考える委員会」を設立することになりました。

平成 30 年 2 月に深谷通信所跡地利用基本計画が策定され現在基本設計に入っております。跡地用地の環境アセスメントもスタートして、環境影響評価をとり実施設計を行い、令和 3 年度には都市計画が決定されます。

それまでに跡地近隣に住民の多い中田地区より是非、次世代の子ども達に向けた構想をこの委員会の中で十分に審議をして区政、市政策局に委員会の総意としての魅力ある方策を提案致します。

- 1 災害時の広域避難場所としてのトイレ、駐車場、道路等のインフラ整備
- 2 国体の開催が可能なスタジアム整備（観覧席を供えた体育館、陸上競技場、野球場）
- 3 コンサート会場としての音楽アリーナホール整備等

この跡地周囲から見る霊峰富士、大山丹沢連峰は、横浜市内唯一の眺望絶佳であります。この場所にスポーツと音楽を中心とした文化田園都市として次世代の子ども達に誇れる施設環境を残すことは私達大人の責任と考えています。

是非、今後の展開に際して皆様方のご支援ご協力を宜しくお願い致します。



計画図：横浜市 深谷通信所跡地利用基本計画より

「中田白百合地域情報サイト」にて地域の最新の情報や、かわら版バックナンバーなどを調べることができます。[www.odoriba-cp.jp](http://www.odoriba-cp.jp) へアクセス！！